

◆企画名	新入生歓迎オリエンテーション
日程	2024年4月2日(火)、4日(木) 11:00~17:00
場所	千里山キャンパス凜風館前
参加者数	13名(ピア・サポータ8名、研修生4名、シニア・サポータ1名)

## 目的

新入生歓迎オリエンテーションに参加し、ビラの配布や立て看板によるピア・サポートの普及とピア・コミュニティの広報を行い、各コミュニティそれぞれで新入生のメンバーを募り、関西大学ピア・コミュニティ全体の規模の拡大を図ることを目的とする。

## 内容

本企画は、今年度入学した新入生に対して、ピア・サポートとは何かということを知知するための機会とし、ピア・コミュニティの活動に興味を持ってもらい、新メンバー募集の促進に役立てるために行った。

### ○日程(4/2、4/3、4/4)

1日を4パートに分け、3日間において参加可能な日時を記入するシフト制とした。

参加メンバーはブースでのピア・コミュニティの説明と大学内でのビラ配布に分かれて活動した。

今年度は4/3が雨天であったため、ブースを設置しての勧誘等は新入生歓迎オリエンテーション全体で中止となり、ビラ配布のみの実施となった。しかし、ビラの配布についても雨天のため活動が厳しいと判断し、ピア・コミュニティは実施しなかった。

### ○新入生歓迎オリエンテーション期間での主な活動

#### 【事前】

- ・新入生歓迎オリエンテーション代表者会議への出席(全11回、うち3回は予備日)

#### 【当日】

- ・ブースでの新メンバー募集(シフト制)

<紹介内容>

関西大学ピア・コミュニティ全体の概要説明

各コミュニティ紹介

新歓用LINEグループへの誘導(後述)

ピア・コミュニティ説明会への案内(4/15,4/19,5/1,5/2に実施)

個別相談会への案内

- ・ビラの配布による関西大学ピア・コミュニティの広報(シフト制)
- ・立て看板の設置
- ・サークルガイドに関西大学ピア・コミュニティの掲載
- ・新歓用LINEグループの運用

<詳細>

ブースに来てくれた新入生向けにLINEグループへの案内を行い、4/4以降もイベントの広報などを行い、イベントの参加に繋がることを目的として運用をした。

ピア・コミュニティからは各コミュニティの代表・副代表が参加し、新入生をはじめとした一般学生は15名程度がグループに参加した。

運営本部が各コミュニティのInstagramアカウント、ピア・コミュニティ説明会の案内、個別相談会の案内等を送付し、KUコアラが4月に実施した「KUコアラ presents 総合図書館入門ツアー」の紹介・広報を実施した。

## 効果

- ・ビラの配布や呼び込みの結果、2日間で20名程度の新入生にピア・コミュニティについての説明を行うことができた。
- ・今回実施したブースでの勧誘活動から、ピア・コミュニティ説明会や各コミュニティのイベント、個別相談会への申し込みをした新入生が多かった。加えて、これらを経由してピア・コミュニティへ加入した新入生が多くいたため、ブースでの勧誘活動は大きな効果があったと考えられる。

- ・当日のブースでの勧誘及びビラの配布は、シフト制で実施した。シフトを作成する際に、コミュニティや学年を混在させてメンバー配置を行ったことで、コミュニティ間の交流に繋がった。
- ・ボランティアセンター学生スタッフや関大万博部とブースが近かったこともあり、「ボランティア団体と何が違うのか」という点を新入生から多く聞かれ、ピア・コミュニティの活動方針やピア・サポートの活動理念を丁寧に説明することができた。
- ・各コミュニティの4月イベントの予定を配布資料にまとめていたため、4月以降の活動についてもスムーズに案内することができた。
- ・昨年度と比較しても、ビラの配布量やブースを訪れる新入生の数は増加傾向にあった。昨年度から増加した要因としては、4/1に実施した「【ピアサポチャレンジ】新入生を迎えよう！（新入生誘導及び写真撮影）」で着用したジャンパーをブース説明やビラ配布時にも着用していたことや、新入生歓迎オリエンテーション時に実施されていたボランティアガイダンスにてピア・コミュニティを知り、興味を持った学生が多かったことが挙げられる。

### 改善点

- ・1日目で事前に用意していた200枚程度のビラを配り切ってしまう、期間中に再度作成することとなった。  
→年度によってどのくらいビラが必要となるかが予想しづらいため、直接的な改善は難しい。ただし、印刷用のビラのテンプレートを用意し、印刷の仕方をシフトの参加者に周知するなど、いつでも印刷を効率良くできるように事前準備をすることで概ね負担は減ると考えられる。
- ・1月から3月にかけて参加する必要がある新入生歓迎オリエンテーション代表者会議への参加者を探すことに手間取ることがあった。  
→会議の全日程が出た時点で、全日程の会議参加者を決めておく。
- ・インフォメーションシステム上でのお知らせを見落とし、第1回会議への出席をすることができなかった。  
→12月頃から案内が周知されるという認識を持ち、その認識を含めて引継ぎを行う。
- ・ブースに来てくれた新入生向けにLINEグループへの案内を行い、グループへ参加してもらったが、運営本部とKUコアラしかイベント等の案内を行わなかった。  
→新入生歓迎オリエンテーション当日までに各コミュニティでLINEグループの担当を決めておき、どのような案内を行うかといった確認やイベント案内の例示などを運営本部が行う。

### 感想

前述の通り、昨年度と比較しても、ビラの配布量やブースを訪れる新入生の数は増加傾向にあった。また、ブースを訪れてくれた新入生とのかかわりをもその場限りで終わらせず、各コミュニティのイベントやピア・コミュニティ説明会、個別相談会に繋げることができたため、例年よりも多くの新入生がピア・コミュニティへの加入を決めてくれたことはとても嬉しく思う。ただ、各コミュニティの新入生歓迎オリエンテーションに対する参加意識や、加入を検討している新入生への案内導線にはまだまだ課題があるため、反省を来年度以降に繋げていきたい。

